

東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船**ほうじょう**により調査を実施しました。

- 水温は、表層で 19～21℃台、底層では 16～19℃台です。
- 塩分は、表層で 23～31‰台、底層では 33～34‰台です。
- 底層の溶存酸素濃度は各点とも 2.5ml/L 以上であり、**貧酸素水塊 (≦2.5ml/L)** は確認されませんでした。

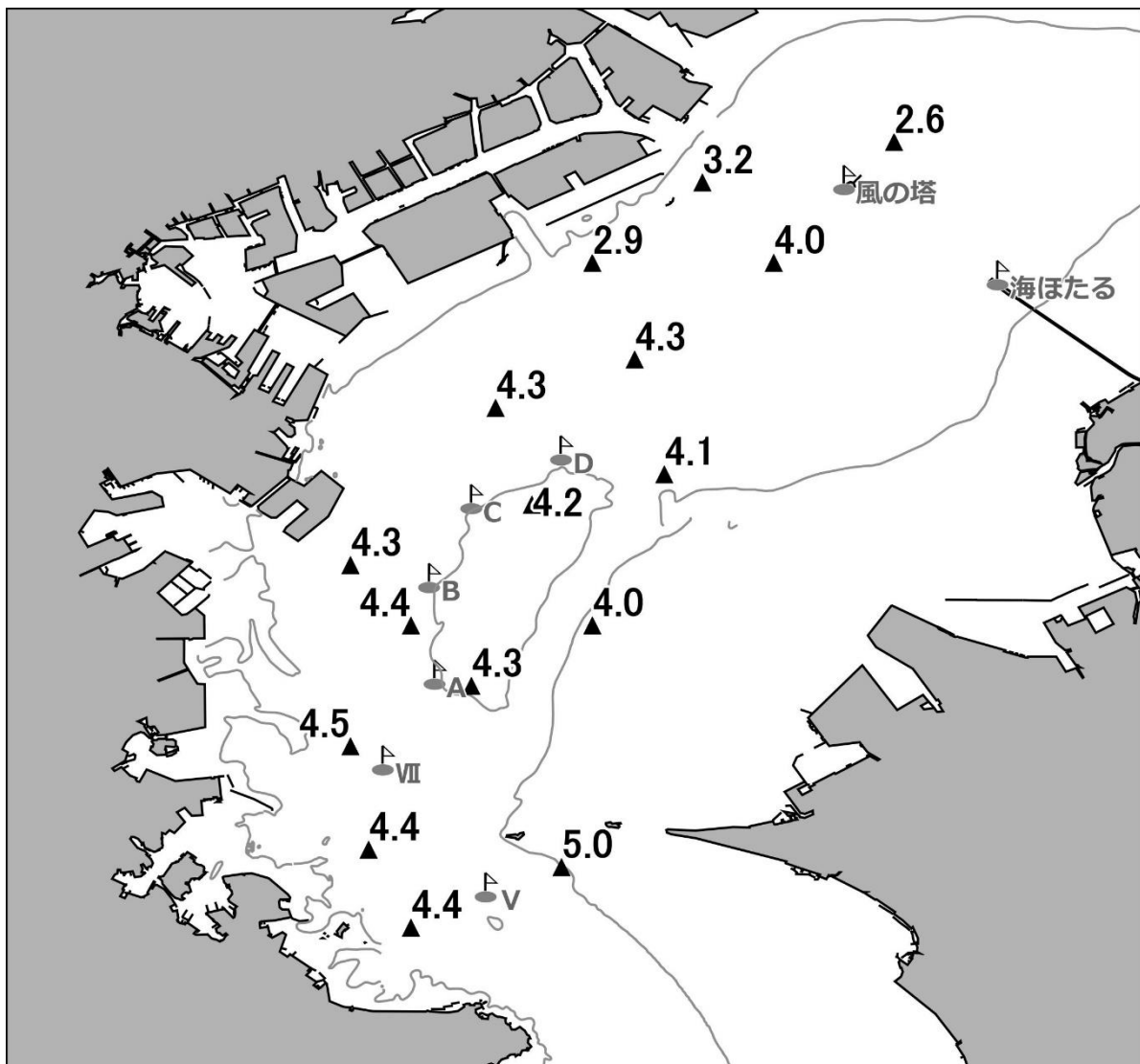


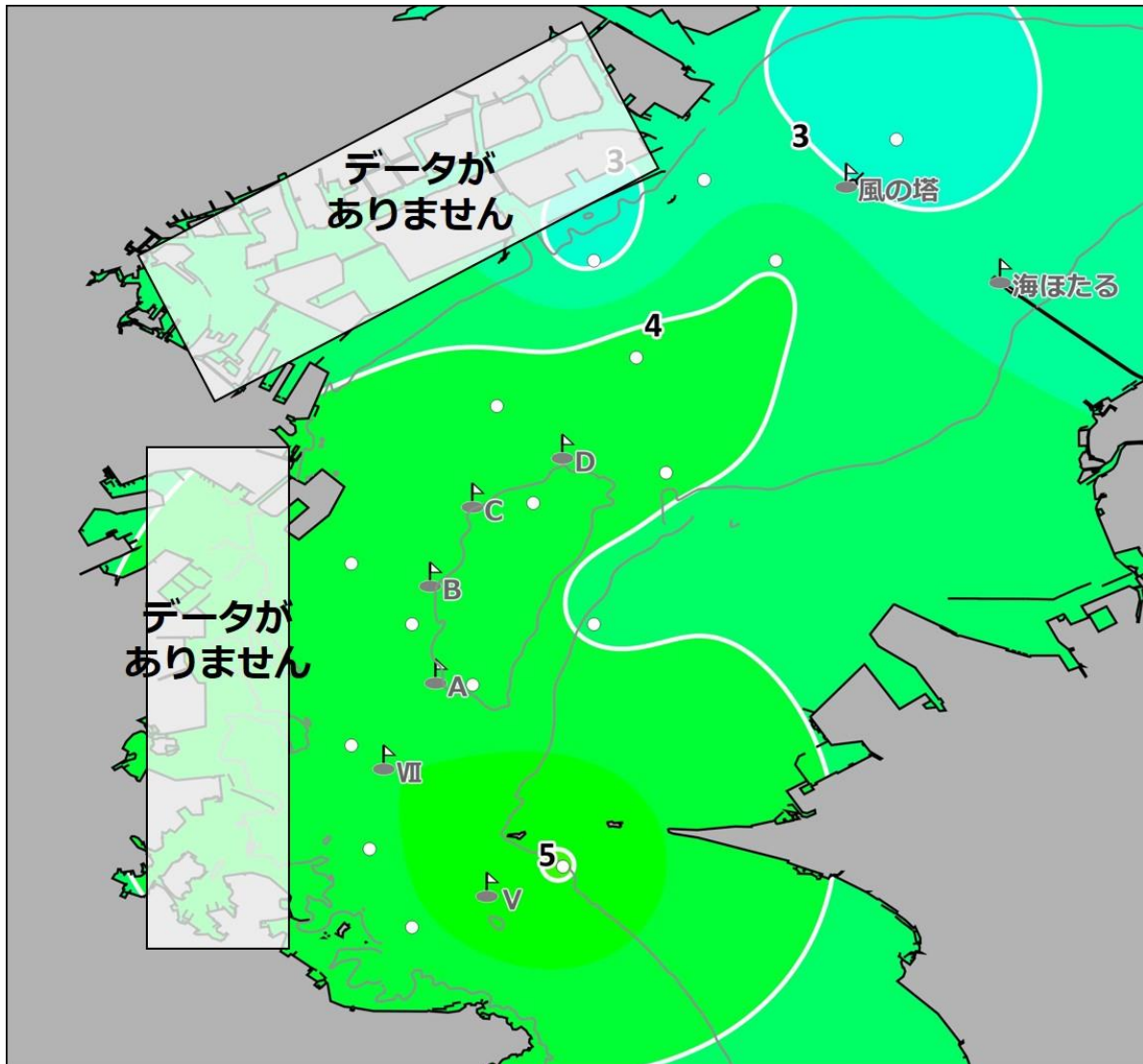
図. 底層の溶存酸素量(ml/L)

8日以降に吹いた北東～北寄りの風によって貧酸素水塊が湾奥に移動したため、底層の溶存酸素量が改善したと考えられます。
また、中ノ瀬周辺海域でアカクラゲを確認しました。

東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船**ほうじょう**により調査を実施しました。

- 東京湾西部海域では、底層に**貧酸素水塊** ($\leq 2.5\text{ml/L}$) は確認されませんでした。



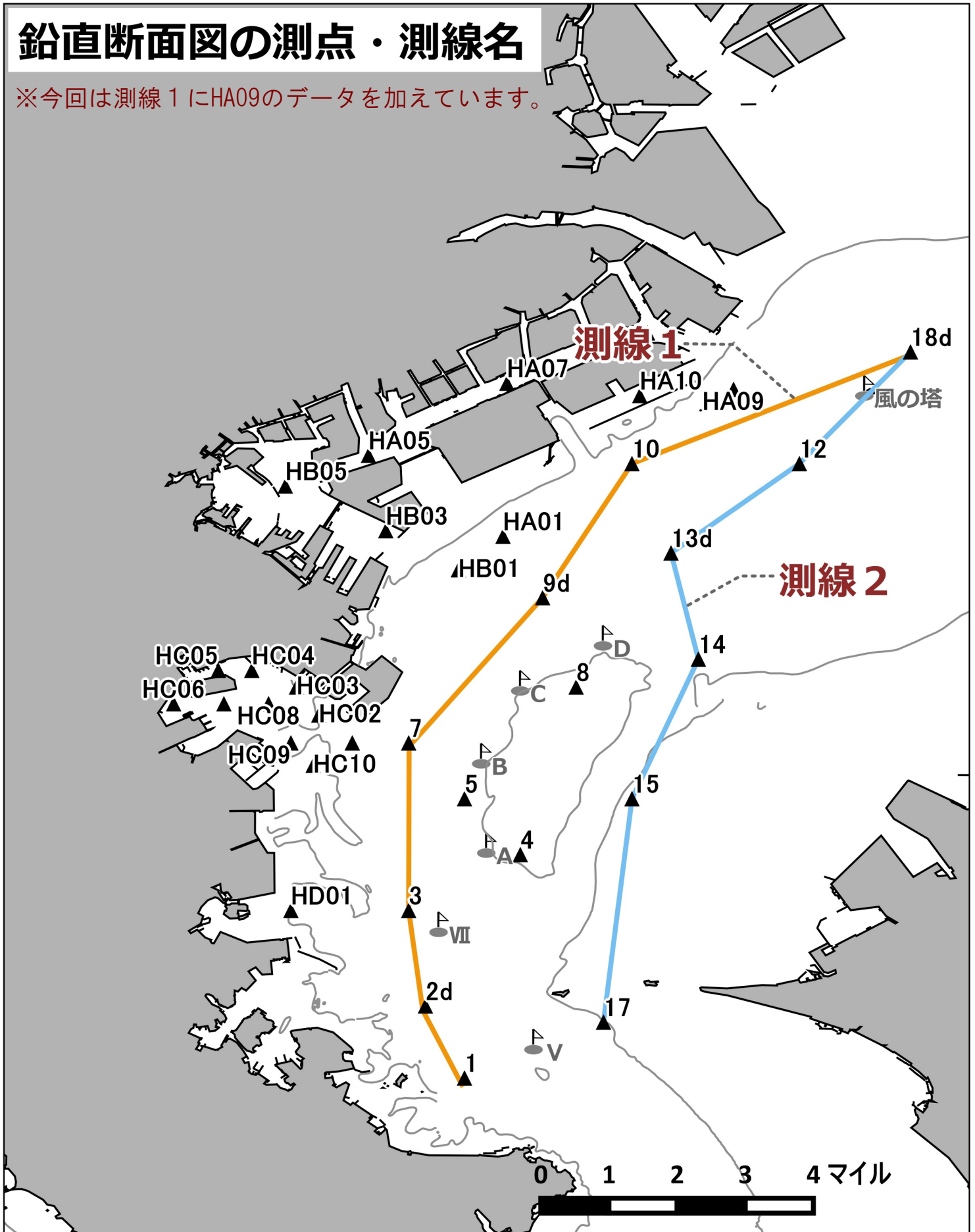
底層の溶存酸素推定分布図 (ml/L)

赤い線は貧酸素水塊の境界を、白い点は今回の調査の観測点を表しています。

※上記の分布図は調査による観測値から溶存酸素量を推定したものです。

鉛直断面図の測点・測線名

※今回は測線1にHA09のデータを加えています。

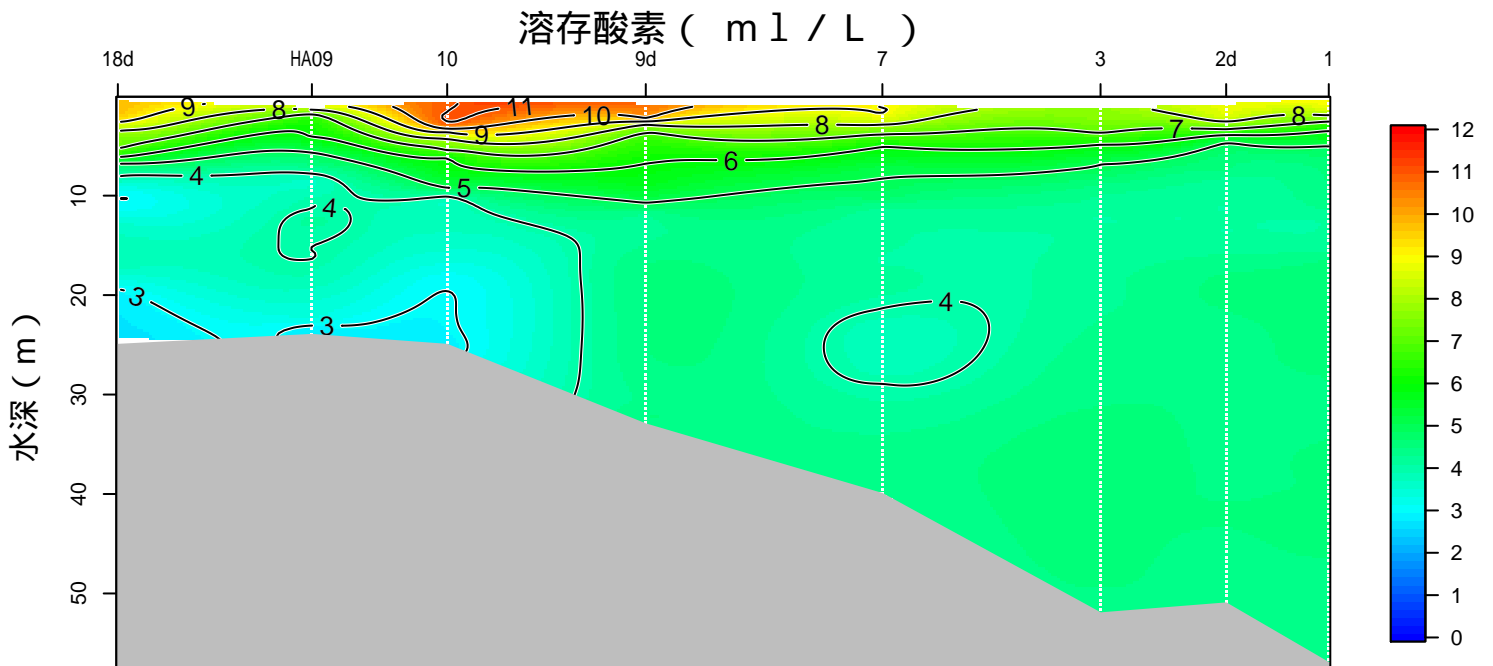
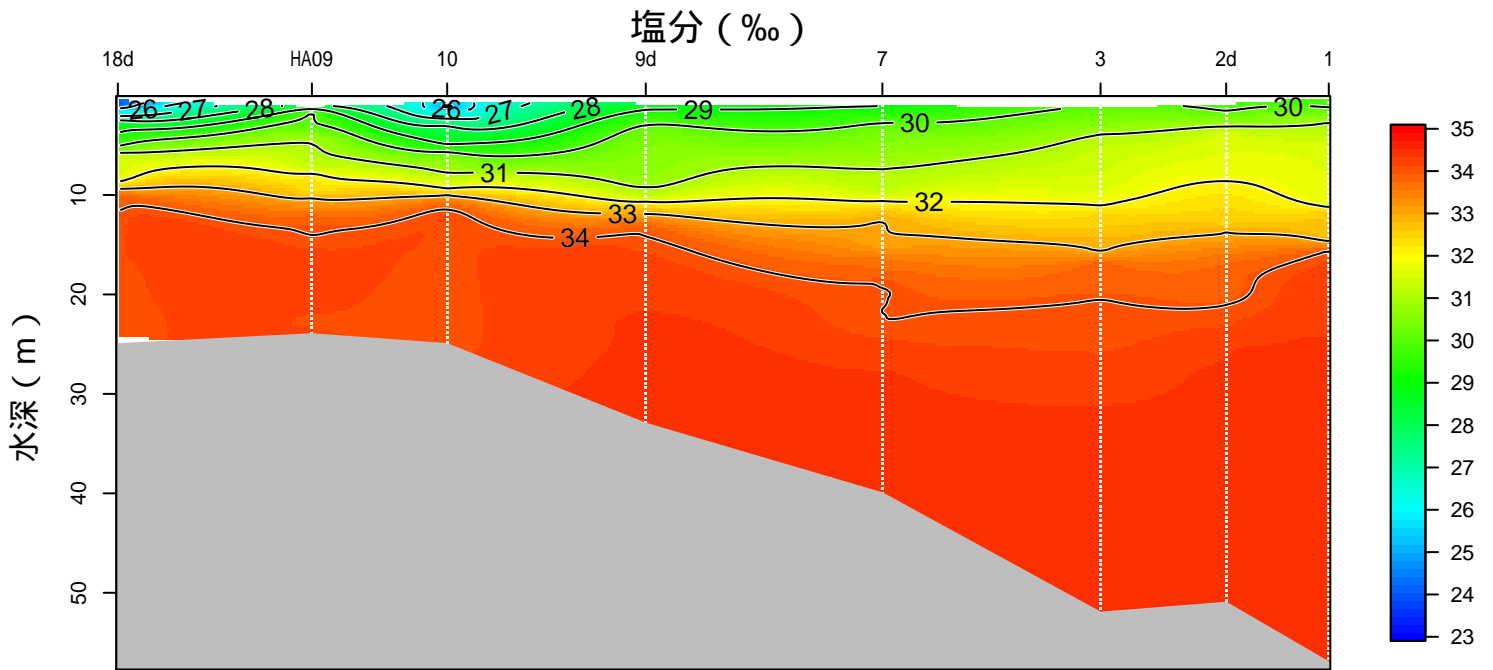
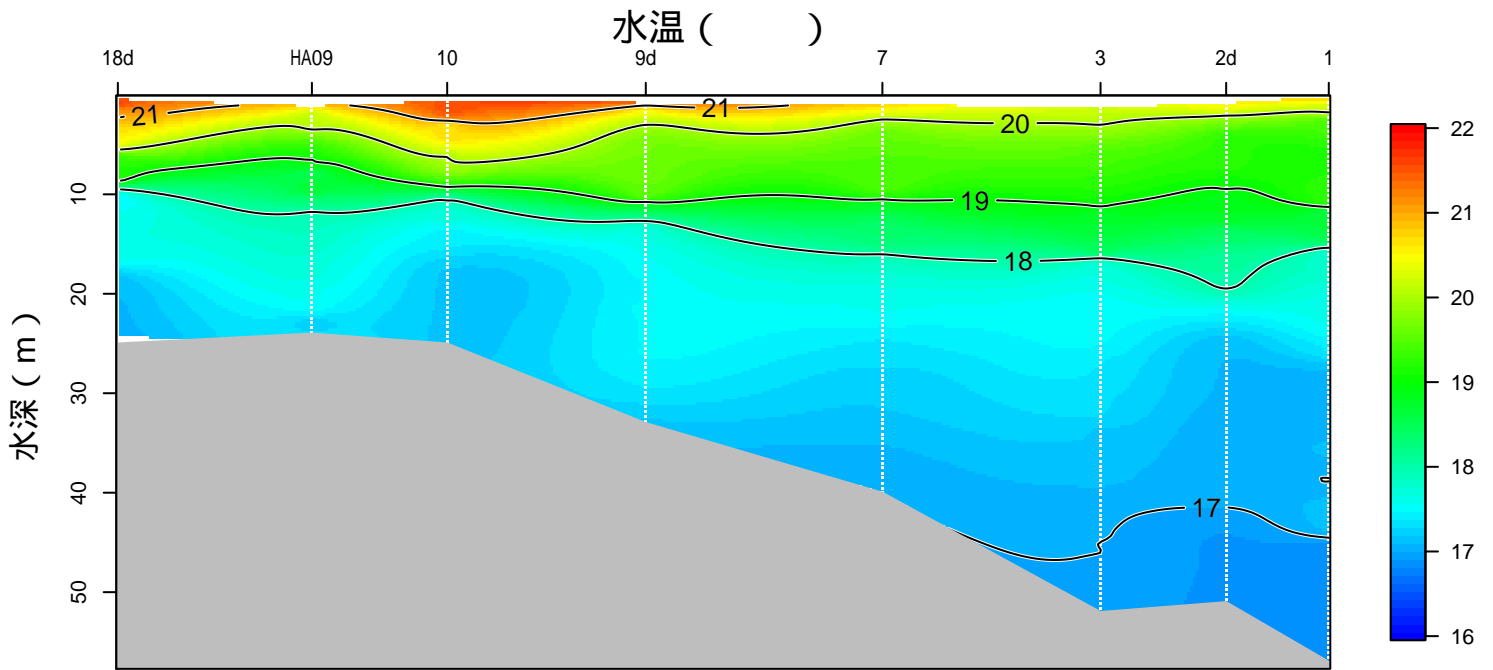


※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年06月13日の観測結果 測線 1



神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年06月13日の観測結果 測線2

